

モバイルオーダーシステムでのDX導入で、
オペレーション現場の生産性向上を実現！

「モバイルオーダー（POS版・QR版） 価格説明資料 & 製品紹介」



目次

● 全体概要の説明

・価格説明資料

※事業者名、ツール名、ツール価格、
導入事例・実績

● 詳細説明

- ・モバイルオーダーとは
- ・モバイルオーダーの特徴
- ・導入事例と活用法
- ・ご利用料金詳細
- ・アフターサポート
- ・弊社管理体制





価格説明資料

※事業者名、ツール名、ツール価格、導入事例・実績に関して

価格説明資料 ※価格は全て税抜

IT導入支援事業者名…株式会社スマートコンテンツ

● ツール①

ITツール名…PEregi

ITツールの価格…

- ・ソフトウェア (ITツール) の標準販売価格…960,000円
- ・ライセンス 1 の標準販売価格…240,000円

※ 1 ライセンスあたり

● ツール②

ITツール名…PEregi 「導入設定」

ITツールの価格…

- ・導入設定・マニュアル作成・導入研修…600,000円

※導入設定、テーブル設定、店舗カスタマイズ、研修資料作成および店舗での実施研修、運用マニュアル作成

● ツール③

ITツール名…PE-T2 モバイルオーダーPOS レジスター

ITツールの価格…

- ・モバイルオーダー (POS) 端末…490,000円

導入事例・実績

- ・会社名…原田産業株式会社
- ・対象店舗…刀削麺酒坊 錦糸町アルカキット店
- ・住所…東京都墨田区錦糸2-2-1 10階
- ・導入日…2024年07月16日
- ・導入結果…本ツール導入により、メニューのデジタル化が達成。受注も自動化され、店舗スタッフの負担軽減につながりました。夜のピークタイムは、接客スタッフの人数を4名⇒3名へと、25%削減させることに成功 (2024年11月実績)。品切表示も即時反映されるので、注文の際もスムーズとなり、ディナータイムの顧客単価は約3,500円⇒3,750円と、約7.1%向上しました。
- ・店舗写真…





モバイルオーダーとは

モバイルオーダーとは

タブレット型セルフオーダーシステムを用いて、 飲食店経営のコスト削減を実現するシステムのこと

タブレット型セルフオーダーシステムを活用した、飲食店のコスト削減について

このシステムは、飲食店の各テーブルにタブレットを設置し、お客様自身がメニューを見て、料理や飲み物をそのままタブレットから注文できる仕組みです。

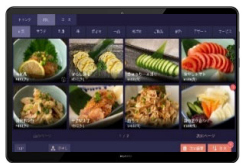
店員が注文を取りに行く必要がなくなり、その分スタッフの人数を減らすことができたり、ピーク時の人手不足を補うことができます。また、注文内容がそのままキッチンに送られるので、聞き間違いや伝達ミスも防げます。

さらに、お客様の注文履歴や人気メニューのデータを集めることもでき、今後の仕入れやメニュー改善にも役立てられます。

このように、タブレット型の注文システムを導入することで、**人件費の削減や業務の効率化が進み、結果としてお店全体の運営コストを抑えることができます。**

モバイルオーダーの仕組み

■ テーブルオーダー端末 (注文、メニュー表示)



■ ハンディ (呼出管理、注文管理など)



■ QRオーダー (お客様のスマホで注文)



■ POS端末 (会計、テーブル管理、メニュー管理など)



■ キャッシュドロア



■ レシート

フロント



■ フード



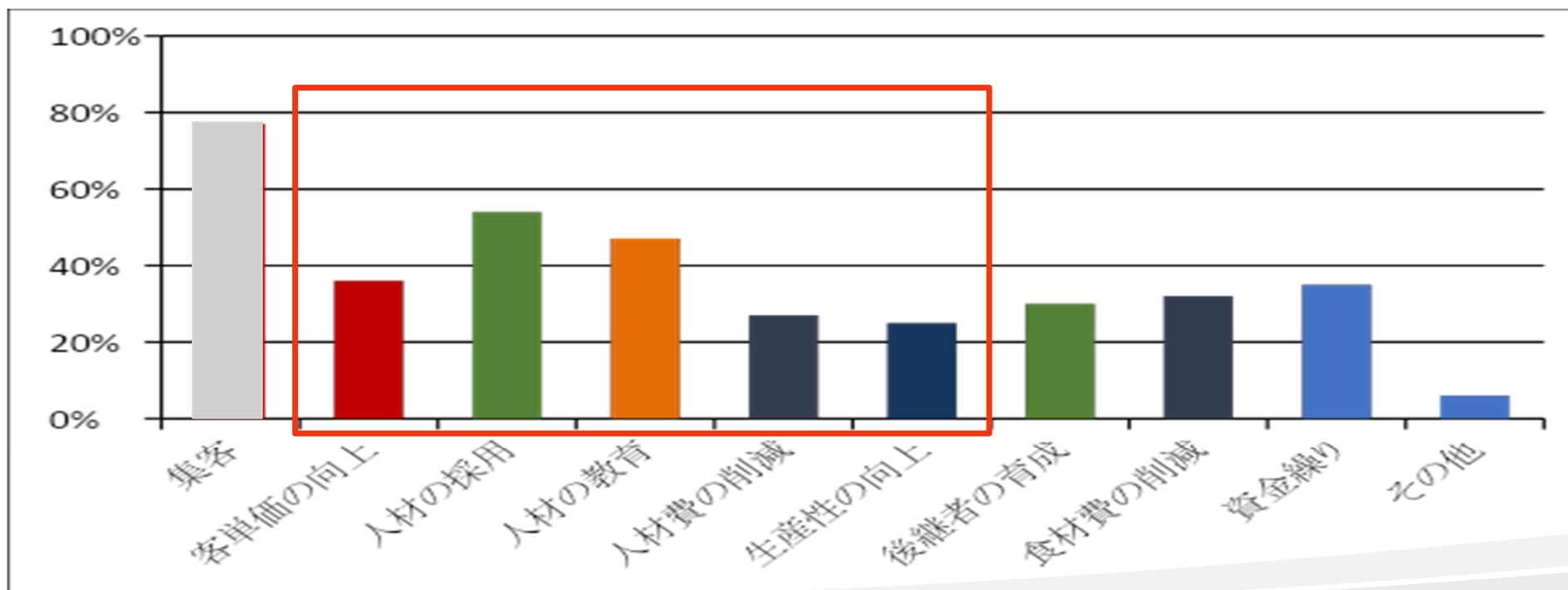
■ ドリンク

キッチン

※QRオーダーは別ツールとしての注文となります。


開発背景

飲食店経営における課題



はセルフオーダーシステムの導入により改善が期待できる範囲

該当記事：2017年3月22日「レストランボード「再来したいと思える飲食店」に関する調査実施」
[https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000510.000011414.html](https://prt看mes.jp/main/html/rd/p/000000510.000011414.html)



モバイルオーダーの特徴

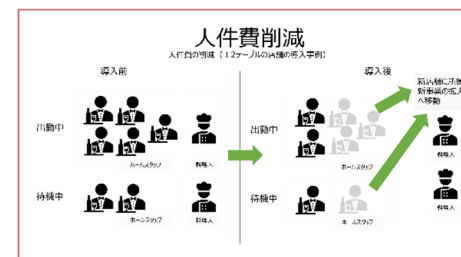
モバイルオーダーの特徴（POSレジ）

- 豊富な会計オプション
 - 個別会計、オーダー取消、各種割引、支払い方法選択等
- 日計表
 - 売上、客単価、組数、注文件数等の確認
- オフライン利用可能
 - 会計等の基本機能はオフライン利用が可能
- セキュリティ
 - 担当者ごとに操作権限を付与可能



モバイルオーダーの特徴

- 売上アップ
 - 注文回数増加、客単価向上
- コスト削減
 - 人件費削減、オーダーミス対応削減
- インバウンド対応
 - 英語、中国語、韓国語対応可能
- 多業態対応
 - 居酒屋、焼肉、しゃぶしゃぶ、中華料理等



モバイルオーダーの特徴（POS店舗管理）



- PC上で店舗情報の管理
 - メニュー編集、売上や回転率等のデータ確認
 - POSの操作履歴確認
- 管理者用アプリ
 - 現在の売上・席情報を遠隔確認可能
 - 複数店舗の状況をまとめて管理

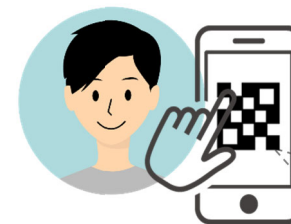
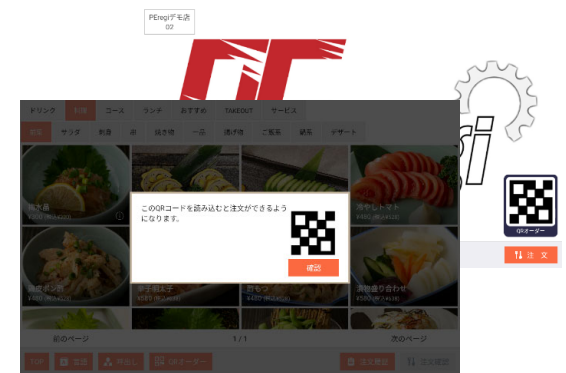


モバイルオーダーの特徴（QRコード）

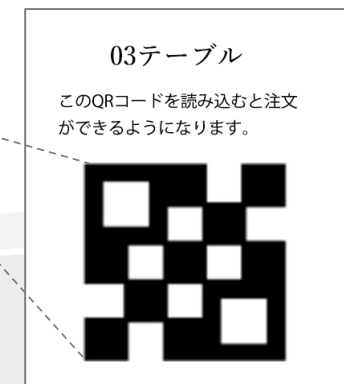
一回切り利用のQRコードを活用することによって、
いたずら注文を完全に防ぐ！

- テーブルオーダー端末上でのQRコード表示
 - 待ち受け画面でQRが表示され、店の設備触れずに注文可能
 - 注文の途中でもQRコードを表示でき、いつでも利用可能
 - 10分毎にQRコードが変わる
- 紙で印刷されるQRコード
 - テーブル毎に一回切りで利用
 - 大人数の時でも簡単にQRコードをシェア

テーブルオーダー端末上でのQRコード表示



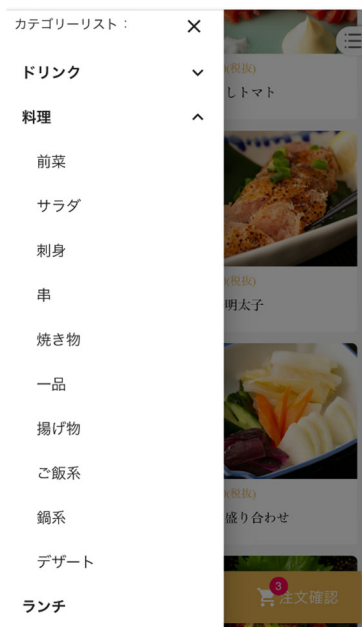
お客様毎の一回切り利用のQRコード



※QRオーダーはPOSとは別ツールとしてのご注文となります。

モバイルオーダーの特徴 (QRコード)

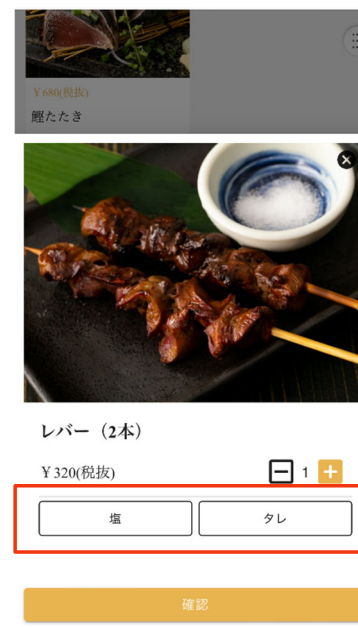
操作しやすいQRオーダー表示画面



カテゴリ選択



メニュー閲覧



メニュー選択



注文

モバイルオーダーの特徴（弊社の強み）

- 柔軟なアフターサポート
 - 問い合わせの手段が豊富
 - 即日出張対応
- 低コスト
 - 初期導入費用
 - 運用費用
- カスタマイズ機能
 - ご要望に合わせた機能開発・拡張（無償）

Three vertical squares in green, orange, and red colors.

導入事例

導入事例①－東京都 居酒屋A 様

◆ 店舗情報

- 業態：居酒屋
- 席数：90席
- 特徴：レジが1階、キッチンとドリンクを3階に構える、3フロア型の店舗

◆ 導入前の課題

- 3フロアという構造上、オーダー（特に飲み放題）を取りに行く際の時間が長くなり、お客様から不満の声が上がっていた。
- 外国人のスタッフによるオーダーミスが頻発し、店舗の評判が下げる。
- ドリンクカウンターが1か所しかなく、配膳効率が非常に悪く、ホールスタッフの負担が大きい。そのため、各階にドリンクカウンターを設置することを検討していた。

◆ 導入効果

- 各テーブルにオーダー用タブレットを設置し、注文の際にスタッフを呼ぶ工程を省いた。そのため、スタッフは配膳やその他接客業務に集中することが可能となり、外国人スタッフも気軽に働ける環境となった。
- 1階と2階にドリンクカウンターを増設し、併せてプリンターを設置。各フロアでドリンク伝票を印刷することが可能となり配膳効率の改善が実現した。
- 写真やコメントを設定することで商品のアピールが容易になった。その結果、注文の手軽さと相まって客単価が向上した。

導入事例②－東京都 中華料理店B 様



◆ 店舗情報

- 業態：中華料理
- 席数：65席
- 特徴：定食メインで、外国人客と年配の常連客が多い。

◆ 導入前の課題

- アルバイトが集まらない。
- 外国人の客と年配の常連客が多く、接客が難しい
- オーダーを厨房に伝える手間が掛かり、繁忙時間ホールの負担が大きい。

◆ 導入効果

- 写真付きのため料理のアピールが容易となり、客単価が増加した。
- 繁忙時でも少人数で対応することが可能となり、人件費削減を実現した。
- タブレットやハンディを活用することにより、外国人客と年配のお客様の対応もスムーズに行なえるようになった。
- スタッフは配膳やその他接客業務に専念することが可能となり、業務効率化を実現した。



ご利用料金

価格一覧表 ※全て税抜き

●モバイルオーダー（POSシステム）

価格表	モバイルオーダー POSレジ	設定費	1ライセンス	端末機 タブレット型	端末機 コンパクト型
商品名	②①ソフトウェア1	②③初期設定	②④オーダー端末1	②⑥POS端末1	②⑧POS端末3
パッケージツール ※ライセンスセット	96万円 ※ライセンス別途	60万円 ※端末設定&講習	24万円 ※PE-S2型	49万円 ※タブレットPOS (PE-T2型)	24万円 ※ハンディPOS (PE-V2型)
商品名	②②ソフトウェア2	—	②⑤オーダー端末2	②⑦POS端末2	②⑨POS端末4
スクラッチ開発型	個別相談 ※開発期間 約2カ月	同上	②④+8万円 (ライセンス設定費)	②⑥+48万円 (設定構築費)	②⑧+28万円 (設定構築費)

●モバイルオーダー（QRコード利用）

価格表	モバイルオーダー POSレジ	設定費	1ライセンス	端末機 タブレット型	QRデザイン
商品名	③⑩POS端末3	③②初期設定	③③オーダー端末1	③⑤POS端末1	③⑦オリジナルQR1
パッケージツール ※ライセンスセット	96万円 ※ライセンス別途	60万円 ※端末設定&講習	24万円 ※PE-S2型	49万円 ※タブレットPOS (PE-T2型)	4万円 ※1デザインごと ※通常版は無料
商品名	③①QR機能2	—	③④オーダー端末2	③⑥POS端末2	③⑧オリジナルQR2
スクラッチ開発型	個別相談 ※開発期間 約2カ月	同上	③③+8万円 (ライセンス設定費)	③⑤+48万円 (設定構築費)	12万円 ※製作期間約1週間

パッケージとなるツールでの販売は、各種補助金の対象となります（スクラッチ開発は対象外）。

また、各種予約システムや釣銭機システム(無人販売店舗等)などの連携（設計段階からAPIだけの連携まで）も対応は可能です。

パッケージに収まらない仕様をご検討の場合は、補助金の対象外となってしまいますが、個別開発も可能です。スケジュールや予算など、お気軽にお問合せ下さい！

価格表① (POSレジ)

※全て税抜き



- ソフトウェア費用：960,000円

※利用期間の定めなし。ライセンスは別途購入。
※POSシステムのソフトウェア利用のみの価格です。
※1ライセンス追加の費用は240,000円となります。

- ハードウェア購入費用（総額の場合）：616,000円

- POS端末 (PE-T2)：490,000円
※ディスプレイ、プリンター機能が一体化となっています(追加費用無し)
- プリンター (PE-LT2)：58,000円
- キャッシュドローア (PE-SC2)：48,000円 (任意)
- 設置運搬費：20,000円 ※沖縄・離島を除く

- 初期設定（用途企画&端末設定）：600,000円

※導入設定、テーブル設定、店舗カスタマイズ、研修資料作成および店舗での実施研修、運用マニュアル作成など

●商品画像



PE-S2



PE-T2



PE-M2



PE-LT2



PE-SC2

- 保守オプション（メンテナンス保証有） ※ご希望の場合
 - POS端末：月額7,500円/店
 - タブレット：月額1,250円/台

価格表② (QRコード) ※全て税抜き

- ソフトウェア費用：2,200,000円

※利用期間の定めなし。
 ※QRオーダーシステムのソフトウェア利用のみの価格です。
 ※ライセンス利用は無制限です(初期費用のみ必要)。

- ハードウェア購入費用

- モバイルオーダー(POSレジ)の契約をしている場合…無料

- モバイルオーダー(POSレジ)の契約をしていない場合…


- POS端末 (PE-T2) & ディスプレイ等：488,000円
 ※ディスプレイ、プリンター機能が一体化となっています(追加費用無し)
- プリンター (PE-LT2)：58,000円
- キャッシュドローア (PE-SC2)：48,000円 (任意)
- 設置運搬費：20,000円 ※沖縄・離島を除く

- 初期設定 (用途企画 & 端末設定)：200,000円

- QRコード読み取りイメージと管理画面



- 保守オプション (メンテナンス保証有) ※下記の合計
 - 1店舗ごと：月額7,500円/店
 - 1テーブルごと：月額250円/卓



アフターサポート

アフターサポート

- コールセンター

電話対応 平日 10:00～21:00

- 現場対応

平日10:00～19:00の間は当日中の対応が可能です。平日20時を過ぎた場合、もしくは土日祭日は、翌営業日の10～20時の時間帯で対応します。



- SNS対応



契約後、ソーシャルメディアAPPで店舗関係者とチャットグループを作成します。対応までの時間が5～10分程度となり、従来と比べ大幅な時間短縮が実現します。

対応時間帯 – 平日10:00～21:00



※保守内容の詳細についてはお気軽にお問合せください。



お問合せ先

お問合せ先

①POSレジの導入、システム開発に関して

開発事業部 制作担当:ディペシュ、田淵、千原、ホ、近藤、キム、中山
レジシステムの開発及び導入、顧客管理及びマーケティング戦略までトータルにお受けいたします。

②Webマーケティングに関して ※Googleマイビジネス、新大久保マーケティング含む

開発事業部 マーケティング担当:田淵、笠原、鴨頭
飲食店の方向けのマーケティング全般(グルメサイト対策、口コミ対策)はお任せを!

③各種補助金・融資支援に関して

資金調達事業部 担当:エン、辻、村田、本村、越後
OtoOでのイベント企画、集客支援、SNSでの拡散、スタッフ派遣など何でもお問合せ下さい。

④人材事業部のお問い合わせ

人材事業部 担当:ムニラ(中国語)、シャ(韓国語)、カビタ(ネパール語)
各種言語での対応可能。どなたでもお気軽にお問い合わせください。

⑤事業コンサルティングに関して ※補助金&融資資料の作成等

コンサルティング事業部 担当:小野田、鈴木
補助金、融資向け事業計画書作成はもちろん、新規事業の戦略相談もお気軽にご相談下さい。

株式会社スマートコンテンツ TEL:03-6908-9425

Mail: info@smartcontents.co.jp

住所: 〒162-0814 東京都新宿区新小川町6-36

S&Sビルディング202号室

URL: <https://smartcontents.co.jp>